

児童発達支援 事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 3年 3月15日

事業所名: のぞみ牧場学園

区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いい え	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	9				
	2 職員配置数は適切であるか	6	3		・急病、有給等の場合、クラス間で声を掛け合っている	・基準は満たしているがもう少し人数がいると子どもに目が届いて良いと思う場面もある →目が届きにくい時間帯など、フリースタッフなどでフォローできるような体制を整える
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	9			・スタッフ間で相談しながら生活しやすい空間の工夫をしている ・子どもが転びにくい(段差の少ない)構造化になっている	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	7	1	1	・空気の入れ替え、整理整頓を心がけている	・まだ整理できると思う。収納を増やし整理整頓に努めたい →日々の清掃、整頓を徹底する
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	9			・日々クラス内を振り返ったり、職員同士で情報を交換している	
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	9			・評価表の他、行事事に毎回アンケートを実施している	
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	9				
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			9		第三者による外部評価は実施していない
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	9			・内部研修やケースカンファレンスを定期的に行っている ・外部研修も奨励されている	
適切な 支援の 提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	9			・日々話し合う中で、子ども一人一人をしっかりと見つめ、その時々合った指導方法を考えている ・職員それぞれの専門分野からの視点で分析することができている	
	11 子どもの適応行動の状況を計るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	9			・発達検査及び評価を年に2~3回実施している	
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	9			・評価表を用い、各専門療育からの評価及び目標を提示している	
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	7	2		・必要に応じてケース会議をしている ・発達支援計画に基づいて療育を進めている	
	14 活動プログラムの立案をチームで行っているか	9				
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	9			・各クラス、各療育で工夫している	・専門書などを利用し、幅広い活動をした
16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	8	1		・グループ指導と並行して個別指導を実施している	・集団活動が難しい年齢の子だとしても、関わりも生むような活動をもっと取り入れたい	

区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いい え	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8	1		・各クラス、各療育グループ、それぞれで確認している	朝のバス添乗の時に十分に打ち合わせができないことがある →添乗時には前日の打合せを実施する
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	9			・担当職員だけでなく、各クラス、グループの状況を全員で情報共有している	
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	9			・過去記録を見直すこともある ・日々の記録をもとに毎月振り返りを行っている	
	20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	8	1		・年に2～3回の面談等にて保護者の意向を確認している	
関係機関や保護者との連携	21 障害児相談支援事業のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか	7	2		・月に1、2回ケース会議を実施している ・担当者会議が開催される場合はそのように配慮する	・相談支援従事者との情報共有は少ない
	22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	6	3		・他事業所との直接の連携は無いが、必要に応じて連携した支援を実施する	
	23 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか					
	24 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか					
	25 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	9			・引き継ぎ書の作成や電話で伝え合う等している ・転園時には必ず情報共有している	
	26 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	9			・引き継ぎ書の作成や電話で伝え合う等している ・転園時には必ず情報共有している ・支援計画書を作成している	
	27 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	4		・当園が発達支援センター。他事業所への助言や研修は行っていないが、法人内施設との連携はしている	
	28 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			9		・次年度コロナの状況に応じて交流予定
	29 (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	9			・担当職員が参加している	
	30 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	9			・毎日の連絡帳や、直接お会いした時に、家庭での様子を聞き、園での様子を伝えている	
31 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	7	1	1	・困っている事を受け止め、アドバイスするように心がけている	・参観日や面談等の機会を通じて関わり方の支援を行う。	

区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いい え	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	32 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8	1		・入園説明会で説明を行っている	
	33 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	9			・面談にて評価表を用いて目標を説明している	
	34 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	9			・保護者の気持ちを受け止め、家庭での有用な支援方法をアドバイスするよう心掛けている	
	35 父母の会の活動を支援したり、保護者会などを開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	4	2	・父母の会はないが、保護者同士のつながりは大切にしている	
	36 子どもや保護者からの苦情について、対応の体勢を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9				
	37 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	9			・月一回の園だよりの他、手紙、連絡メール等配信している ・クラスのこと、給食、遊び、お集まりなど幅広く子どもの様子が伝わるようにしている	
	38 個人情報の取扱いに十分注意しているか	9				
	39 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	9				
	40 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	2	4	・今年度はコロナのため未実施	・次年度コロナの状況を見ながら地域向けの行事等を実施していく
非常時などの対応	41 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	8	1		・地震・火災の訓練の他、土砂災害の場合を想定した訓練を実施した ・必要な物を皆で考え用意した	
	42 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	9			・毎月避難訓練を行っている	
	43 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	9			・保護者に入園時、そしてその都度確認している	
	44 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	9			・調理室と連携しながら対応している	
	45 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	9			・過去のヒヤリハット報告書も閲覧できるようにしている	
	46 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	9			・職員研修を設け、しっかり勉強した	
47 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	4	3	2	・身体拘束は行っていない	・バスでシートベルトを外れないよう固定することもあり身体拘束にあたるかどうか迷うこともある →安全のための手段であるが、身体拘束にあたるかどうかよく検討し対応したい	